



Kishiwada castle 岸和田城

別名は千亀利城(ちきりじょう)。現在の天守は1954(昭和29)年に市民の力で再建されました。庭園は国の名勝 岸和田城庭園(八陣の庭)重森三玲の設計で、諸葛孔明の八陣法をテーマにした石組は必見です。
周辺には江戸後期から昭和にかけての遺産が多くあり、まち歩きとしては最適な場所です。

岸和田城

住所 岸和田市岸城町 9-1
電話 072-431-3251 FAX 072-431-9706
時間 10:00~17:00(入場は16:00まで)
休場日 月曜日(祝祭日の場合は開場)、12月29日~1月3日
料金 大人 300円/中学生以下 無料



Kishiwada's Danjiri 岸和田のだんじり

「Danjiri Kishiwada」はすでに世界中に知られていますが、九月、十月にふたつの祭礼があることは意外と知られていません。まつりがあることが岸和田の人々の大きなパワーであり、人間関係の結束につながります。
岸和田だんじり会館では一年中だんじり祭の面白さが体感できます。間近で見られる迫力ある木彫、江戸時代後期に作られただんじり(地車)も見られます。

岸和田だんじり会館

住所 岸和田市本町 11-23
電話 072-436-0914 FAX 072-436-0915
時間 10:00~17:00(入場は16:00まで)
休場日 月曜日(祝祭日の場合は開場)、12月29日~1月3日
料金 大人 600円/小人(小・中学生) 300円



紀州街道 / まちづくりの館
城下町の文化を伝える観光拠点。幕末に吉田松陰が立ち寄った家屋もあります。



五風荘
昭和初期、粋を凝らして作られた回遊式日本庭園で、茶道の独特な世界観を表現。お料理もお楽しみに!



カーネーション
名作朝ドラの舞台に選ばれ、その聖地巡礼は後を絶ちません。出演者もたまにちらほら...



久米田池 / 久米田寺
世界かんがい施設遺産の久米田池は野鳥の国際空港。久米田寺には三蔵法師のお骨(非公開)も!?



蜻蛉池(とんぼいけ)公園
四季折々の花々、多彩な遊びのアイテムとともにバリアフリーの配慮も。毎年200万人もの来訪者があります。



スポーツ・サイクリング
BMX競技場サイクルピア岸和田、岸和田競輪場、和泉葛城山へのヒルクライムなど穴場ばかり。



泉州の風土と文化が育んだ、豊かで美しい「食」「自然」「多彩な伝統・文化」を、世界に伝える 一般社団法人 KIX 泉州ツーリズムビューロー



〔きしわだ食べり!〕

Eat! Kishiwada



食べて、遊んで、また食べて

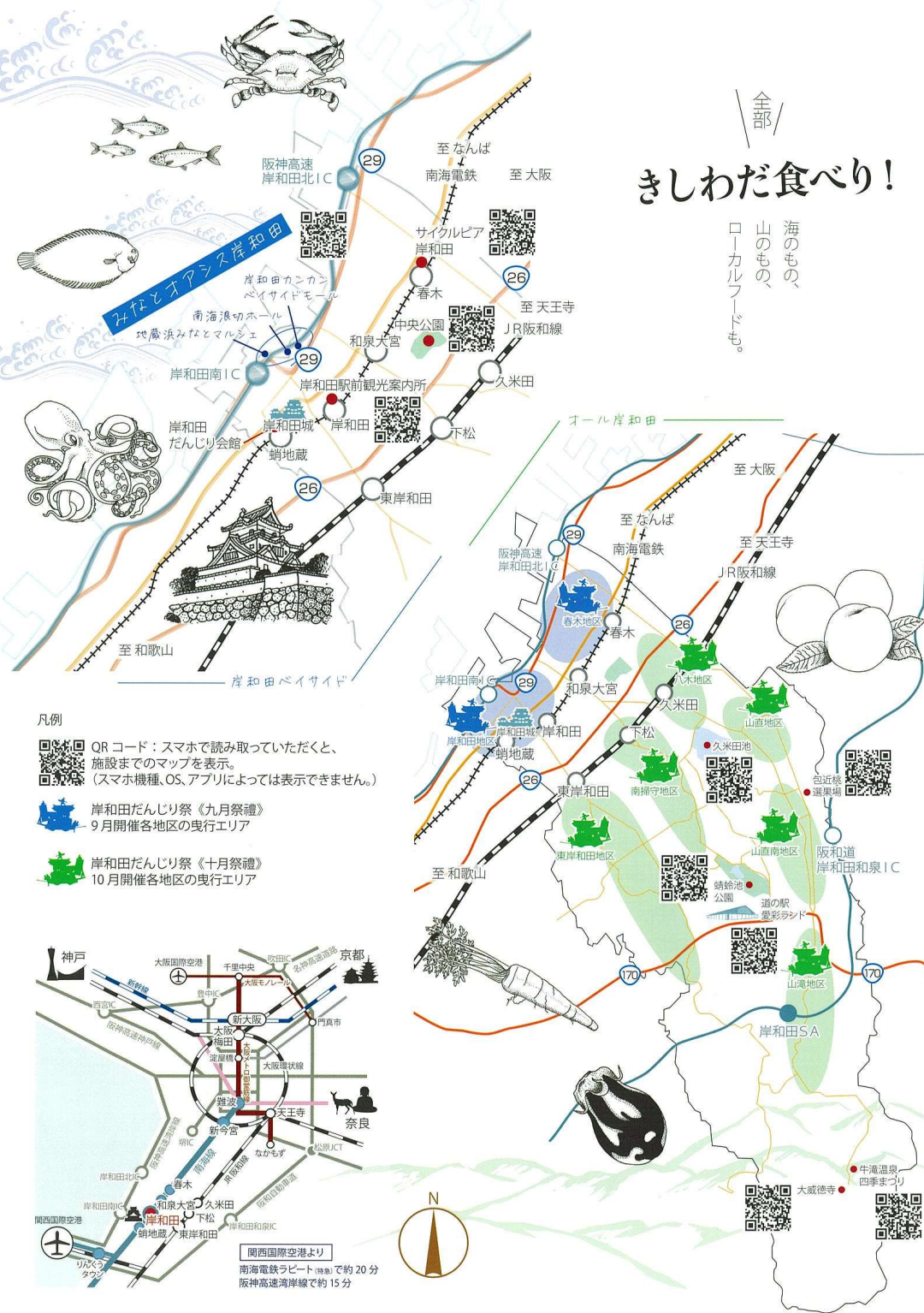
Eat, Enjoy and Eat again

「四季をあじわえる
岸和田の「うまさ」」
海の幸、山の幸を味わう
だんじり祭を体感する
岸和田藩、時の流れを学ぶ
潮、土、緑が香る
岸和田を大いに楽しむ
食はもちろん、
まつりも、もちろん。
南大阪、泉州とよばれる地域には
かつて岸和田藩が存在し、
その影響力は大きかったのです。
先進で多様な文化をとり入れ、
現在も引き継いでいます。

※ 新型コロナウイルスの影響により記載内容が異なる場合があります。
くわしくは各施設にお問い合わせください。
発行元 ■ 岸和田市観光振興協会 令和2年3月作成 (5,250)

全部 きしわだ食べり！

海のもの、
山のもの、
ローカルフードも。



ワタリガニ

大阪湾に豊富にいた昔、だんじり祭は「カニ祭」とも称されました。

イワシ

かつては干鰯(ほしか：肥料)として南大阪の綿業を支えました。鮮度が高く「手つかむイワシ」と呼ばれ食卓に並びます。

海

大阪府内第1漁獲量位

さまざまなサカナを獲って、食卓を彩りました。特にイワシの漁獲量は現在も府内最高で、ブランド化にも成功。マルシェなども定期開催され、港近くににぎわいが感じとれます。

大阪湾の味覚「生シラス丼」は、魚屋のお店、きんちゃく家で！

みなとオアシス岸和田
文化、商業、スポーツ、そして漁業も楽しめるエリアです。阪神高速 岸和田南ICからすぐ。

岸和田のローカルフード

なつかしい味、香り、食感が残っています。サカナや野菜の出汁など。おばちゃんの優しさも味わいの一つ。

たまから
タマゴ持参で子ども達でも注文できた懐かしの味が、今でも居酒屋で・・・。

地たまご
栄養満点の地元産！愛彩ランドで手に入ります。

水なす
室町時代からあった？泉州でしか作れないとの説も？甘味があり、漬漬が人気。

包近(かねちか)の桃

さまざまな品種を栽培してブランド化。世界一の甘さを誇る桃もあります！

泉州たまねぎ

明治時代に泉州で栽培に成功。やわらかさと甘さが特徴です。

葛城連峰の中心、和泉葛城山をいただきとして

永い歴史のなか、豊かな野菜を育ててきました。

道の駅 愛彩ランド
農産物直売所、鮮魚直売「地域応援館」、レストランがそろう。道の駅。レストラン「泉州やさいのピュッフェ&カフェ」では、地場野菜をふんだんに使ったメニューが楽しめます。

新鮮地場野菜たっぷりメニューがピュッフェスタイルで楽しめる

岸和田みやげ

思いつくまま一緒に持っていってあげよう

五万三千石の城下町だけに和菓子は豊富で生活に密着。また、祭禮文化は進化し、多様なグッズを生み出し全国的に注目されています。

彩誉(あやほまれ)

岸和田で開発された品種。冬～春前でしか入手できませんが糖度はブドウ、リンゴに近い！